

中筋里づくり計画

期間 2021(令和3)年度 ~ 2030年(令和12)年度



「中筋里づくり計画」策定にあたって

地域づくりの根幹を成す地域コミュニティ「コミュニティなかすじ」が発足して、5年が経過しました。中筋地区も例外なく少子高齢化が進み、僅か6年先には小学校の存続さえも危ぶまれる事態になっています。自分たちが暮らしている地域をいかに活性化し活力あるものにしていくのか、危機感のある大きな課題を背負っての船出となりました。

地域づくりを進めるにあたって、「人づくり文化部」「人づくり体育部」「まごころ部（福祉）」「タカ目・助け合い部（防犯・防災）」「里づくり部（地域振興）」「加陽水辺公園部」の6つの部会を設けました。そして、地域住民へのアンケート結果を基にして、次の4つの事柄を視点に計画を練ってみました。

- 1 地区の困りごとが解消できる
- 2 地区全体で取り組むと効果がある
- 3 地区の特性に合った活動
- 4 レクリエーション（ふれあい・交流活動）

そして、活力あふれる地区を思い描きながら、それらが実行性のある計画であるか。課題、目標、事業に一貫性があるか。中筋地区全体の課題であるか。等、検討を重ねてきました。

5年後、10年後の中筋地区はどんな姿をしているのでしょうか。この計画が、実を結ぶように地域の皆様と一緒にあって事業活動に参画していく所存です。

令和3年 3月吉日

コミュニティなかすじ
会長 小藤 倫敏

目次

「中筋里づくり計画」策定にあたって

1. 目指す将来像（10年後）	1
2. ビジョンマップ	2
3. 計画策定の趣旨	3
4. これまでの取り組み	3
5. 事業計画	
事業とロードマップ一覧	4
人づくり文化部	6
人づくり体育部	9
まごころ部	11
タカのみ・助け合い部	15
里づくり部	17
加陽水辺公園部	20
事務局	22
6. 持続可能なコミュニティにするために	24
7. 策定経過	26

1. 目指す将来像(10年後)

「コウノトリ原風景の里 中筋」

昭和 35 年頃、コウノトリは、写真のように自然豊かで浅瀬の多い出石川流域を好み、私たちや他の生き物と共生していました。昭和 46 年に日本の野生のコウノトリは絶滅しましたが、平成元年に再び復活を遂げ、今日もここ中筋の里に飛来し、以前の光景を再現しています。中筋は、“人と自然との共生”の象徴であるコウノトリ原風景の里です。

私たちは、今日では失われつつある、かつての心豊かで固い絆で結ばれた中筋の里をコウノトリのように取り戻し、ひたむきで活力に満ちた持続可能な地区を目指します。



写真：富士光芸社

2. ビジョンマップ

文化まつり
敬老会

スポーツ交流

三世代交流早起きラジオ体操

避難所運営訓練

炊き出し訓練

心肺蘇生法講習会

ウォーキングコース

加陽水辺公園交流館

登下校の見守り

移動販売車

生活環境ボランティア

ゆったりカフェ

野菜市

フジバカマとアサギマダラ

バードウォッチング

見守りマップづくり

● 人づくり文化部

● まごころ部

● 里づくり部

● 人づくり体育部

● たくの目・助け合い部

● 加陽水辺公園部

3. 策定の趣旨

豊岡市は、平成 27(2015)年 2 月に「豊岡市新しい地域コミュニティのあり方方針」を定め、これまでの地区公民館から地域コミュニティへ移行させ、「自分たちの地域は自分たちで守る」ということを地域づくりの基本にしました。

中筋地区においても 区単位による運営が基本ですが、人口減少、少子・高齢化により区単独では解決できない課題が増えてきています。また、小規模集落や準限界集落と呼ばれる区もあり、住民は区の運営や文化の伝承などさまざまな場面で不安を感じています。

このため「コミュニティなかすじ」は、中筋地区の課題に取り組み住民自治による里づくりを実践するため、『中筋里づくり計画』を立てることにしました。

※準限界集落・・・55歳以上の割合50%を超える集落

小規模集落・・・65歳以上の高齢者の割合が40%を越えて、かつ世帯数50世帯以下の集落

4. これまでの取り組み

「コミュニティなかすじ」は、平成26(2014)年8月の「地域コミュニティ中筋地区準備委員会」に始まり、平成28(2016)年3月23日の設立評議員会を経て、平成28(2016)年4月1日から住民自治組織として立ち上がりました。その際、各区長へのアンケートや各部会によるワークショップの意見を基に、暫定計画である「はじめの第一歩計画」をまとめました。翌年の平成29(2017)年4月1日に公民館が廃止され、「コミュニティなかすじ」は中筋地区コミュニティセンターを拠点に本格始動となりました。

組織は、従前の公民館事業を引継いだ人づくり文化部と人づくり体育部、新設したまごころ部(福祉)、タカの目・助け合い部(防犯・防災)およびまちづくり部(地域振興)の5つの部会で構成しました。さらに特別部として、加陽水辺公園の利活用を検討する加陽水辺公園特別部を加えました。

令和 2 年度まで「“コウノリの原風景の里 中筋”明るい地域づくりを目指します！」をスローガンに掲げ、区長会と連携し、各種団体の協力を頂きながら「はじめの第一歩計画」に沿って活動してまいりました。

「コミュニティなかすじ」では、今後の地域づくり計画を具体的に策定するため、平成30(2018)年4月からまちづくり部が中心となり2年をかけアンケート、ワークショップ、先進地研修、懇談会などを行い、多くの方々に中筋地区の現状や課題などについて考えていただきました。これらの事を踏まえ、令和2(2020)年度に役員会が中心となって「中筋里づくり計画」を策定しました。

5. 事業計画

事業とロードマップ 一覧表

専門部	分類	事業	ロードマップ(10年間)											ページ	
			2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度	2023 (令和5) 年度	見直し	2024 (令和6) 年度	2025 (令和7) 年度	2026 (令和8) 年度	見直し	2027 (令和9) 年度	2028 (令和10) 年度	2029 (令和11) 年度		見直し
人づくり文化部	交流 / 文化	文化まつり												6	
		魅力の発信	①魅力のピックアップ												7
			②グーグルマップ地点登録 調査・登録・見直し												
講座・教室												8			
人づくり体育部	交流 / 運動・健康	スポーツ交流	①ソフトバレーボール大会 ②グラウンドゴルフ大会 ③体育祭、蓼川健康マラソン 											9	
		運動環境整備	①ウォーキング・ジョギングコースの整備・看板の作成 ②使用頻度の調査及び活用の検討 											10	
まごころ部	交流 / 福祉	情報交換・研修会												11	
		見守り	①日常生活見守り(助け合い)マップ更新 ②見守り活動 ③あいさつ・声かけ運動 											12	
	日常生活ボランティア	①生活情報の広報 ②ボランティア活動 ニーズ調査 → 人材育成 → 展開 											13		
		健康・交流活動	①玄さん元気教室・サロン活動の啓発 ②中山丘陵ハイキング ③三世代交流早起きラジオ体操 ④健康・交流情報の広報活動 ⑤敬老会協力 											14	

専門部	分類	事業	ロードマップ(10年間)											ページ
			2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度	2023 (令和5) 年度	見直し	2024 (令和6) 年度	2025 (令和7) 年度	2026 (令和8) 年度	見直し	2027 (令和9) 年度	2028 (令和10) 年度	2029 (令和11) 年度	
タカの目・助け合い部	交流 / 安心・安全	安全な避難	①行政区の避難マニュアル更新 ②要支援者の避難方法の検討 ③避難所運営訓練とマニュアル改訂											15
		防災力の強化	①共同訓練の実施 ②防災学習会の開催											15
		防犯の強化	①防犯パトロール ②登下校時の見守り ③顔見知り運動											16
里づくり部	交流	若者交流	ニーズ調査 → 交流会 → 事業の展開											17
	交流 / 文化 / 環境	ふるさと発掘												18
	交流 / 環境	生活環境ボランティア	荒れ地の現況とニーズ調査 → 人材募集・育成 → ボランティア展開											19
加陽水辺公園部	交流 / 環境	加陽湿地環境保全	①貴重種フジバカマ・タコノアシ保全 ②自然観察会 ③広報活動											20
		加陽水辺公園利活用	①水曜野菜市 ②水曜ゆったりカフェ											21
事務局	交流 / 文化 / 運動・健康 / 福祉 / 安全・安心 / 環境	その他	①各種団体との連絡調整 ②青少年健全育成中筋会議 事務局											22
		広報	①コミュニティだより発行 ②ホームページ・facebook更新											23

人づくり文化部

文化まつり事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

10年後の目標 ①

世代間を問わず「集う」場所と機会がある
 その中で、中筋の文化を伝承することができる



課題

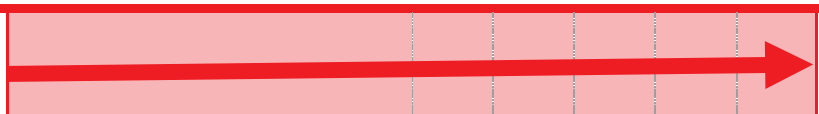
若い世代が減り、世代間の交流・文化の伝承が難しくなっている。

事業

文化まつりを開催する！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

文化まつり

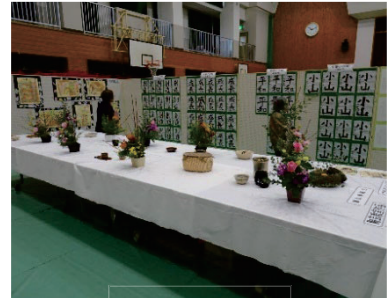


継続可能な形に変化させながら「文化まつり」を継続開催します

交流・作品展示・文化の伝承ができる機会と場所をつくります。
 世代を超えて協力し合い、地域とのつながりや人づくりの場にします。



交流を中心に開催した文化まつり



作品展示



令和2年度から中筋敬老会（主催：一財）中保会）
 と同日開催し、中筋地区の人々が集う最大の交流事
 業となります。

協力団体・協働団体

- 中筋地区区長会
- 一財）中保会
- 中筋小学校
- 中筋地区農会長会
- 豊岡交通安全協会中筋支部
- 豊岡防犯協会中筋支部

人づくり文化部

魅力の発信事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

10年後の目標 ②

中筋の伝統・魅力・自慢が子どもたちに伝わっている
 中筋地区民をはじめ多くの人の中筋の魅力を知っている
 若者が帰ってきている



課題 中筋の伝統・魅力が伝わっていない。

事業

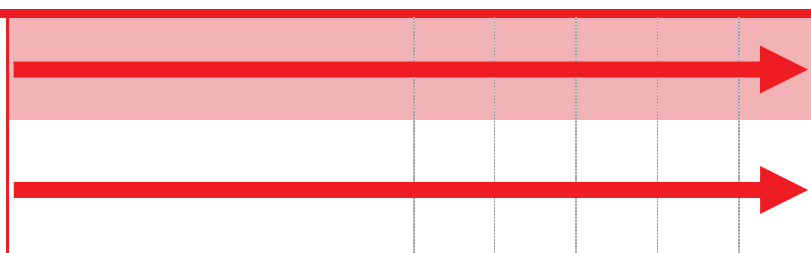
中筋の魅力をピックアップし発信をする！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

①魅力ピックアップ

②グーグルマップ

「地点登録」
調査、登録、見直し



中筋地区の魅力を中筋地区内外に発信します

区ごとに魅力・伝えたいことをピックアップします。
 グーグルマップに「地点登録」し、中筋の魅力をアピールします。
 里づくり部 ふるさと発掘事業と連携します。
 中筋住民だけでなく、外部に向けて中筋の魅力を発信し、中筋の交流人口、
 定住人口の増加に繋がります。



大師山自然公園

関係人口とは

「関係人口」とは地域と多様に関わる人たちの事です。観光に来た人＝「交流人口」や、移住した人＝「定住人口」ではなく、勤務や過去に居住していたなど、何らかの関わりのある人をいいます。



例えば、大師山自然公園のキャンプ場はグーグルマップに掲載されていて、遠方からも来られ、人気があります。
 中筋の魅力を探しましょう。

人づくり文化部

10年後の目標 ③

世代間を問わず「集う」場所と機会がある
 中筋の文化が伝承できている
 仲間づくり、自分づくりなど人づくりを行う
 コミュニティセンターに人が集っている

講座・教室事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境



課題

世代間の交流・文化の伝承が難しくなっている。
 中筋の伝統・魅力が伝わっていない。

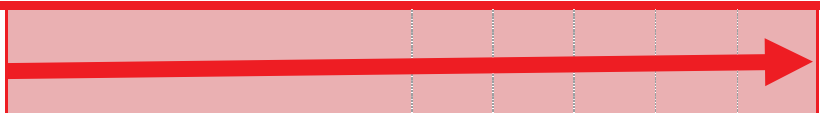
旬を楽しむ会

事業

文化の伝承や人づくりを目的とした講座を開催する！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

講座・教室の開催



講座・教室を開催します

講座や教室を事務局と連携して開催します。
 文化の伝承や交流の場となり、コミュニティセンターを訪れる機会をつくれます。
 旬を楽しむ会 フラワーアレンジメント 陶芸教室 しめ縄講座
 キックボクササイズ など



コミュニティセンター階段下を
 フリースペースにしました。
 ご利用ください。(予約不要)



しめ縄づくり



フラワーアレンジメント



講座は子供から大人まで参加できます。

人づくり体育部

10年後の目標 ①

地区住民の交流が図れている

課題 協力体制が希薄になっている。

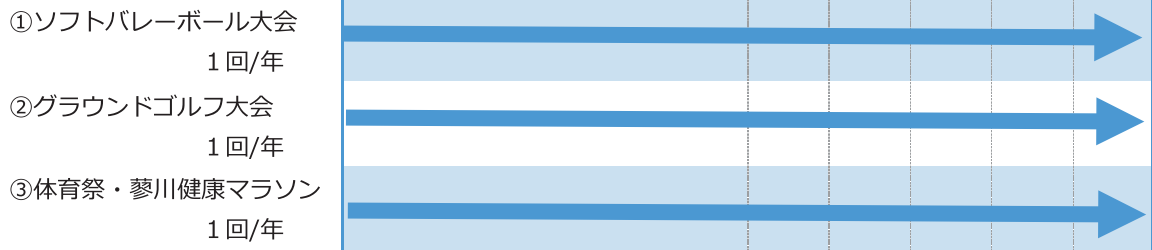


スポーツ交流事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

事業

地区全体の交流を目的としたスポーツ大会を開催する！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------



中筋地区全体の交流を目的としたスポーツ大会を開催します

毎年見直しを行い現状に合わせた大会を行います。
世代を超えて協力し合い、地域とのつながりや人づくりの場となります。



体育祭

みんなで参加
しましょう。



協力団体・協働団体

- 中筋地区区長会
- 中筋小学校
- 豊岡市スポーツ推進委員
- スポーツクラブ21
- とよおか中筋クラブ
- 豊岡交通安全協会中筋支部
- 豊岡防犯協会中筋支部

人づくり体育部

運動環境整備事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

10年後の目標 ②

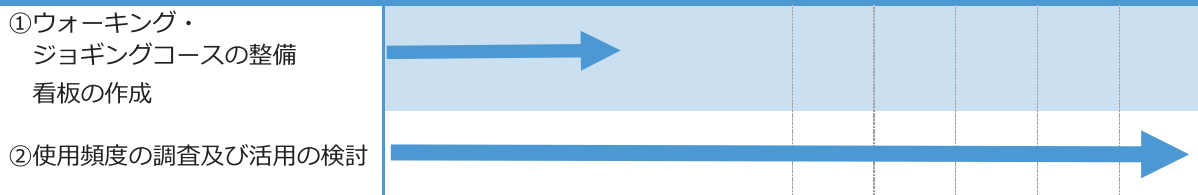
地区民一人ひとりが健康である

課題 個人が運動できる環境が整っていない。



事業 一人ひとりが運動を続けられる環境整備を図る！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------



一人一人が運動を続けられる環境整備を図ります

ウォーキング、ジョギングコースの整備をします。
コースの選定、表示プレートの設置の検討、費用など調査から始め、
使用状況の調査及び新規コースの設定、活用方法を検討します。



中筋地区内でウォーキングをされているのをよく見かけます。
身体にも、心にも良いとされるウォーキングに取り組み、健康を保ちま
しょう。

協力団体・協働団体
中筋地区区長会
豊岡市スポーツ推進委員
関係機関
豊岡市スポーツ振興課

まごころ部

10年後の目標①

情報交換・研修事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

福祉の困りごとが素早く関係機関に届く仕組みが出できている

課題 行政区と地区全体の福祉活動が連携できていない。

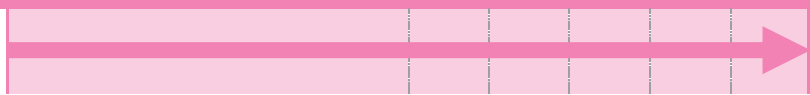


事業

関係機関・団体との情報交換・研修会を行う！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

情報交換・研修会



区長とまごころ部員の情報交換を行います

各区の見守り活動とまごころ部員による見守り活動の情報を共有します。
定期的な情報交換の場を設けます。
上・中・下地区に分かれた情報交換を行います。

民生委員児童委員とまごころ部正副部長との情報交換を行います

民生委員児童委員と福祉活動について方向性を協議します。

研修会を実施します

区長、まごころ部員による研修会を行います。



まごころ部、区長会研修会



福祉の困りごとや早く対応しなければならない時に身近に相談できる人がいると安心ですね。

協力団体・協働団体

中筋地区区長会
行政区

関係機関

豊岡市社会福祉協議会

まごころ部

10年後の目標 ②

見守り事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

中筋地区全体で児童・障がい者・高齢者等の見守りができている

課題

高齢者を含め、中筋地区で課題を抱える人や見守りを必要としている人が増えている。



事業

地区全体で見守りをする！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

①日常生活見守り (助け合い) マップ更新 区長、部員の情報共有・課題検討										
②見守り活動										
③あいさつ・声かけ運動										



日常生活見守り（助け合い）マップの継続・更新をします

まごころ部と行政区の見守り活動を連携し、情報を共有・更新します。見守り活動から地区全体の課題を拾い上げ、検討を行います。

あいさつ・声かけ運動を行います



あいさつ・声かけ運動を行います。子どもから大人まで、あいさつを交わし顔見知りとなることで地域とつながります。お互いを見守っています。



日常生活見守り（助け合い）
マップづくり

見守りを必要とされる方が増えれば、区全体での見守りが必要になります。
孤立しない、させないためにはまず声を掛け合うことが大切だと考えます。



協力団体・協働団体
中筋地区区長会
行政区
関係機関
豊岡市高年介護課
豊岡市社会福祉協議会

まごころ部

10年後の目標 ③

日常生活ボランティア事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

買い物、通院など生活ができる仕組みができています

課題

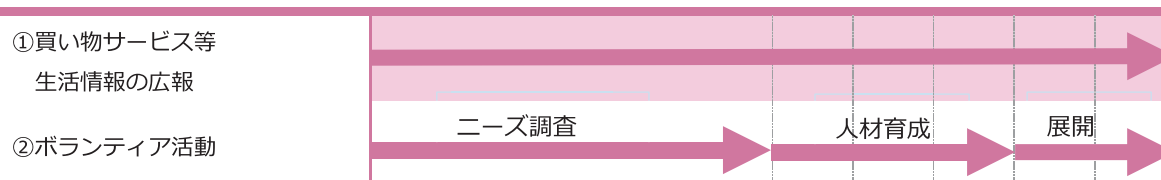
車の免許を返納し買い物や通院等の日常生活に支障が出てくる。

事業

ボランティア活動を展開する！
(地区民、高齢者が活躍できる機会をつくる)



取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------



Point

生活サービス等の広報をします

買い物サービスなどのニーズの調査・ボランティア活動を立ち上げます。
ボランティアのニーズを調査しながら始動の時期を考えます。

(2) 役立つ制度一覧(詳しくは連絡先に、ご連絡下さい)

- 緊急医療情報キット配布事業**
緊急時の迅速な救急活動へつなげるために、情報を保管できる容器等を無料配布
高年介護課 29-0055
- 緊急通報システム事業**
緊急通報装置のスイッチを押すこと、火災報知器が作動することで消防署に自動通報
高年介護課 29-0055
- 生活協同組合コープこうへ 買い物代行サービス**
自宅からコープデイズ豊岡までの買い物無料送迎サービス
コープデイズ豊岡 23-5000
- 除雪援助事業**
雪下ろし・除雪に係る費用の一部を助成
高年介護課 29-0055
豊岡市社会福祉協議会 23-2573
- さくらグループ巡回スーパーフレッシュ・ゴー!**
「自宅近くで商品を選び、必要な分だけ気軽に買える」巡回スーパー
0120-310-418

加陽水辺公園水曜野菜市	毎週水曜日に水辺公園で実施される朝市 毎週水曜日 9:00~13:00 21-9119
加陽の朝市	地元産の新鮮な野菜、火曜販売 7:30~11:00 (定休日:水曜日) 24-6389
えんげいの里ハ社会	ハ社会で栽培した菜や野菜の直売所 毎週土曜日 7:30~9:00

【中筋地区内の医療・介護相談】

吉田クリニック	内科、消化器科 26-8188 診療日:月・火・木・金 8:30~12:00 16:00~18:00 (火 16:00~17:00) 水・土 8:30~12:00 休診日:日・祭日
JJA たしなみ介護センター 居宅介護支援事業所	介護に関する様々な相談に対応 24-2420 営業日:月~金 8:30~17:00 休日:土・日・祝 12月31日 1月3日

まごころ部では、民間企業や公的サービスの広報を「お役立ち情報」として始めています。
ボランティア活動には多くの方の力が必要になります。
住み続けられる中筋をみんなで作りましょう。



協力団体・協働団体

中筋地区区長会
行政区

関係機関

豊岡市社会福祉協議会

お役立ち情報 (抜粋)

まごころ部

10年後の目標 ④

健康・交流事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

地区住民が健康で地域とつながっている

課題

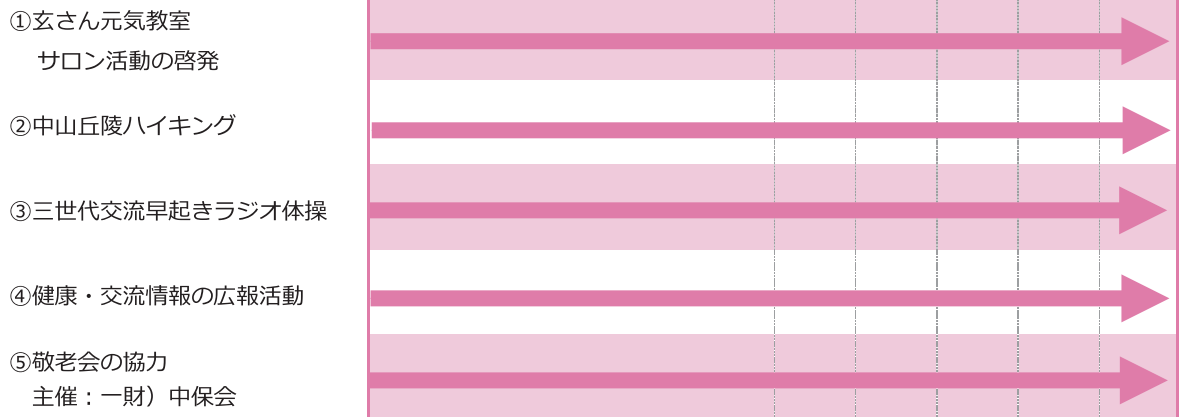
健康や身体に不安を抱え、
家に引きこもる人が増える。



事業

健康・交流に係る活動を行う！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------



健康情報の発信、健康相談を行います

玄さん元気教室・サロン活動を啓発促進します。
健康情報の発信、健康相談等を行います。
三世代早起きラジオ体操、ハイキング等健康・交流活動を実施します。
敬老会（主催：一財）中保会）開催の協力をします。



大師山ハイキング

お出かけしたり、おしゃべりしたり、楽しく過ごして
リフレッシュしましょう。



協力団体・協働団体

中筋地区区長会
行政区

関係機関

豊岡市健康増進課
豊岡市社会福祉協議会

タカの目・助け合い部

安全な避難・防災力の強化事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

10年後の目標 ①

中筋地区が「安心で安全な地区」となっている

課題

災害による人的被害0（ゼロ）。特に大雨や台風の水害（内水を含む）が不安である。



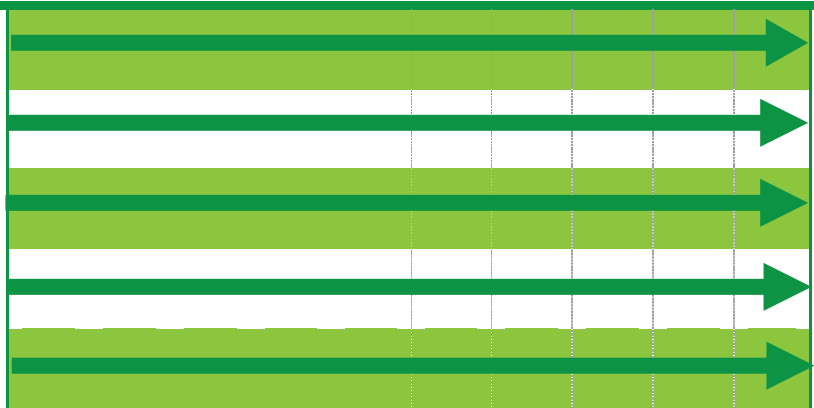
避難所運営マニュアル

事業

防災強化:安全な避難方法を周知する！ 防災力を強化する！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

- ①行政区避難マニュアル更新を促す
- ②要援護者の安全な避難方法の検討
- ③避難所運営マニュアルの運営訓練と改訂
- ④関係団体との共同訓練の実施
- ⑤防災学習会の開催



安全な避難方法を周知します

各行政区の避難マニュアルの更新を促します。
各区に於いて、要援護者の安全な避難方法を検討します。



防災力を強化します

避難所運営マニュアルの運営訓練及び見直しをします。
コミュニティと各行政区及び消防団等共同訓練を行います。
防災学習会を開催します。



避難所運営訓練



心肺蘇生法講習会と炊き出し訓練



協力団体・協働団体

中筋地区区長会
中筋小学校
豊岡消防団第9分団

関係機関

豊岡市防災課
豊岡市消防本部

タカの目・助け合い部

10年後の目標 ②

中筋地区が「安心で安全な地区」となっている

課題 犯罪等の発生件数が0（ゼロ）。

事業 防犯強化：空き家を監視する！ 子どもの安全を確保する！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

①防犯パトロール	▶									
②登下校時の見守り	▶									
③顔見知り運動	▶									



空き家を監視します

行政区において、空き家の調査と防犯パトロールを実施します。

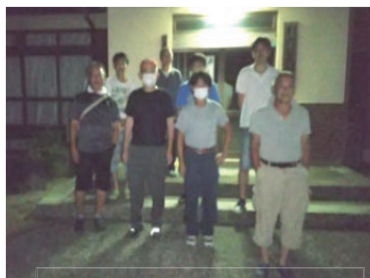


子どもの安全を確保します

通学、帰宅時の見守りを行います。
顔見知り運動を実施します。



「管理されていない空き家」は衛生面、防犯面でも問題を引き起こしやすくする恐れがあります。景観も悪くなります。



引野区防犯パトロール

協力団体・協働団体

- 豊岡交通安全協会中筋支部
- 中筋小学校
- 豊岡南中学校
- 青少年健全育成中筋会議
- 中筋地区区長会
- 行政区

里づくり部

10年後の目標 ①

若者交流事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

若年層世代や子どもの数が変わらない
関係人口が増えている



課題 若い人が少ない。人口減少。

事業 若者の交流の場をつくる！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------



若者中心の事業を展開します

現況やニーズの調査を行い、活動を立ち上げます。
調査しながら考えます。

若い人たちに楽しくコミュニティに参加してもらいたい。
そして中筋の将来についていろいろ聞いてみたい…
まずは、バーベキューパーティーを考えています。



協力団体・協働団体

中筋地区区長会
行政区

里づくり部

10年後の目標 ②

ふるさと発掘事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

地区民が中筋の魅力を感じている
若者がふるさとを思ってくれている
若年層世代や子どもの数が変わらない



課題

中筋の魅力が伝わっていない。
人口減少 少子高齢者化。

事業

ふるさとの魅力を発掘する！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

ふるさと発掘活動



ふるさと発掘事業を展開します

中筋地区の魅力や資源を発掘し、地区内外に発信します。
人づくり文化部 魅力発信事業と連携します。
中筋住民だけでなく、外部に向けて中筋の魅力を発信し、中筋の交流人口、
関係人口、定住人口の増加に繋がります。



新川学習
(中筋小学校4年生地域学習)



加陽城跡
(大師山史跡ハイキング)



中山遊歩道入口



各行政区に伝わる歴史、名勝などを実際に見て記録を残します。中筋の宝さがしをします。

協力団体・協働団体
中筋地区区長会
行政区
関係機関
豊岡市文化振興課文化財室

里づくり部

10年後の目標 ③

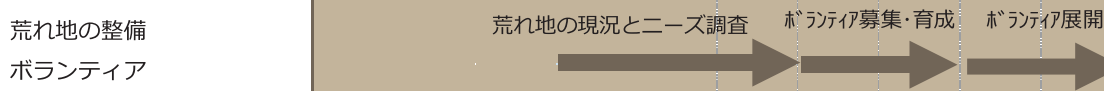
生活環境ボランティア事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

生活環境が維持され、隣の区などと連携できている

課題 後継者不足、無関心で消極的な人が多い。 荒れ地が増える。
区の草刈り(日役)が人手不足で不安である。

事業 生活環境ボランティアを立ち上げる！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------



Point 荒れ地の状況やボランティアの必要性を調査します

現状調査、ボランティアを必要に応じて募集・育成します。
区長からの要請を基本に考えます。



中筋シルバー会による
センター駐車場整備作業ボランティア

「整備されていない荒れ地」は衛生面、防犯面でも問題を引き起こしやすくする恐れがあります。景観も悪くなります。
中筋の魅力である「景観」を守りましょう。



協力団体・協働団体
中筋地区区長会
行政区

加陽水辺公園部

10年後の目標 ①

加陽湿地保全事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

豊かな水辺環境と歴史豊かな里山に恵まれた中筋を地域の宝として磨き生かす

課題 加陽水辺公園という新たな資源の活用を考える。

事業 湿地の環境保全と生物多様性を確保をする！

取組事業と ロードマップ	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度

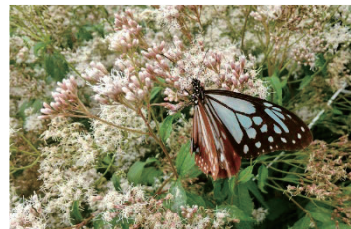


Point 湿地での貴重種（フジバカマ・タコノアシ等）保全や広報活動を行います

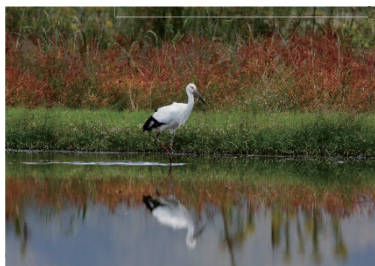
フジバカマを育成します。
アサギマダラや野鳥の観察会を実施します。
活動の広報をします。



野鳥観察会



フジバカマとアサギマダラ



タコノアシとコウノトリ

協力団体・協働団体
 中筋地区区長会
 加陽地区づくり委員
 沖加陽区・下加陽区
関係機関
 豊岡市コウノトリ共生課
 豊岡河川国道事務所調査課
 コウノトリ市民研究所

加陽水辺公園部

10年後の目標 ②

加陽水辺公園交流館利活用事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

加陽水辺公園交流館が利活用されている



課題 加陽水辺公園という新たな資源の活用を考える。

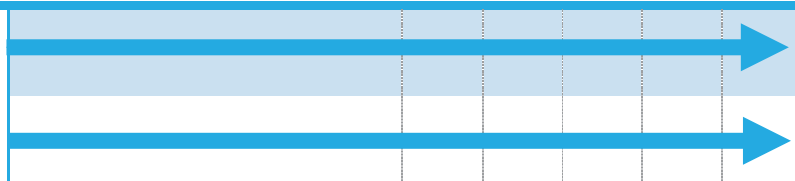
事業

加陽水辺公園交流館を地域の資源として活用する！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

①水曜野菜市

②水曜ゆったりカフェ



水曜ゆったりカフェを開催します

毎週水曜日 ゆったりカフェを開催します。
誰でも気軽に交流館に立ち寄ってもらえる機会をつくります。

水曜野菜市を行います

毎週水曜日 9:00~13:00 中筋産の農産物を中心に販売を行います。
野菜の産地としての交流を図ります。

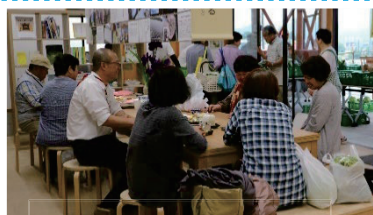
加陽水辺公園は、「原風景」の再生、つながりの再生の拠点施設として平成29年5月20日にオープンしました。

豊岡市は風景の中にコウノトリが帰ってきた加陽湿地を、平成25年にコウノトリ野生復帰を目指す「人と自然が共生する」象徴的な場所と位置づけました。

加陽湿地及びその周辺を「コウノトリ野生復帰」「河川の自然再生」など新たな拠点空間として加陽水辺公園が整備されました。



水曜野菜市



水曜ゆったりカフェ

協力団体・協働団体
野菜生産者
ボランティア

事務局

その他事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境

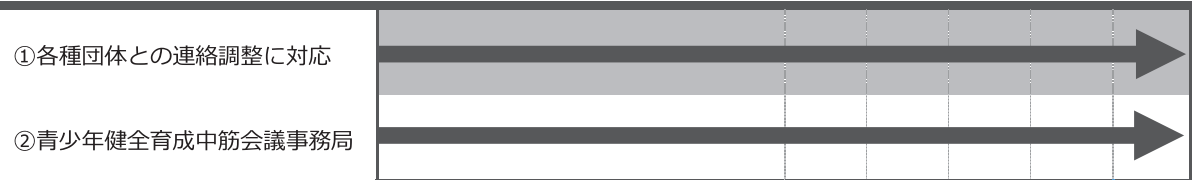
10年後の目標 ①

区長会や中筋各種団体と連携し、中筋をよくする

課題 各部の活動以外の事案に対応する。

事業 必要に応じた事業を行う！

取組事業と ロードマップ	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
-----------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------



各種団体と連携、協力し活動します

各種団体と連絡調整します。
青少年健全育成中筋会議事務局を担います。
講座や教室を人づくり文化部と連携して開催する。



コミュニティセンター改修記念
Go To コミュニティ 作品展



青少年健全育成中筋会議

中筋地区に必要とされる事業をコミュニティ単独または各種団体との連携・協働・協力など対応します。

市役所各課との連絡調整や豊岡市内のコミュニティとの情報交換等を行います。

中筋地区コミュニティセンター貸館業務（使用申請手続き等）と管理業務を行います。

協力団体・協働団体

中筋地区区長会
各種団体

関係機関

豊岡市コミュニティ政策課
中間支援組織ちいきのて

事務局

10年後の目標 ②

コミュニティ活動が地区民に伝わっている

課題 コミュニティ活動が地区民に理解されていない。

事業 広報活動を行う！

広報事業			
分類	交流	文化	運動・健康
	福祉	安全・安心	環境



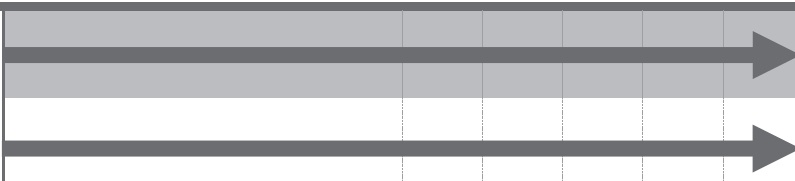
コミュニティなかすじ ホームページ

取組事業とロードマップ

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

①コミュニティだよりの発行

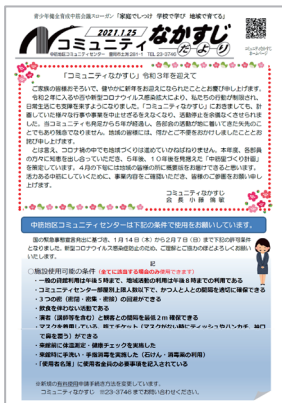
②ホームページ・facebookの更新



広報活動を行います

- コミュニティだよりを発行します。
- ホームページ・facebookを更新します。
- コミュニティだより総集編を発行します。
- コミュニティ事業などをわかりやすく丁寧に情報を発信します。

中筋地区内外に発信します。



「金町元節」は緊急事態宣言を明け作業員のみを特赦しました。

金町元節実行委員会

金町元節実行委員会

金町元節実行委員会

日	時間	内容	場所
1日	18時	金町元節実行委員会	中筋地区
2日	18時	金町元節実行委員会	中筋地区
3日	17時	金町元節実行委員会	中筋地区
4日	18時	金町元節実行委員会	中筋地区
5日	19時	金町元節実行委員会	中筋地区
6日	18時	金町元節実行委員会	中筋地区
7日	21時	金町元節実行委員会	中筋地区
8日	21時	金町元節実行委員会	中筋地区
9日	20時	金町元節実行委員会	中筋地区
10日	24時	金町元節実行委員会	中筋地区
11日	20時	金町元節実行委員会	中筋地区
12日	20時	金町元節実行委員会	中筋地区
13日	22時	金町元節実行委員会	中筋地区
14日	22時	金町元節実行委員会	中筋地区



ホームページ

コミュニティだより

コミュニティだより総集編

協力団体・協働団体
区長会
行政区

6. 持続可能なコミュニティにするために

1) 運営体制

コミュニティなかすじと中筋地区区長会は連携協議の関係にあります。

「中筋里づくり計画」に従い、評議員会で活動内容を決定し、地区住民が中心となり、関連する各種団体の協力、行政との協働により活動します。

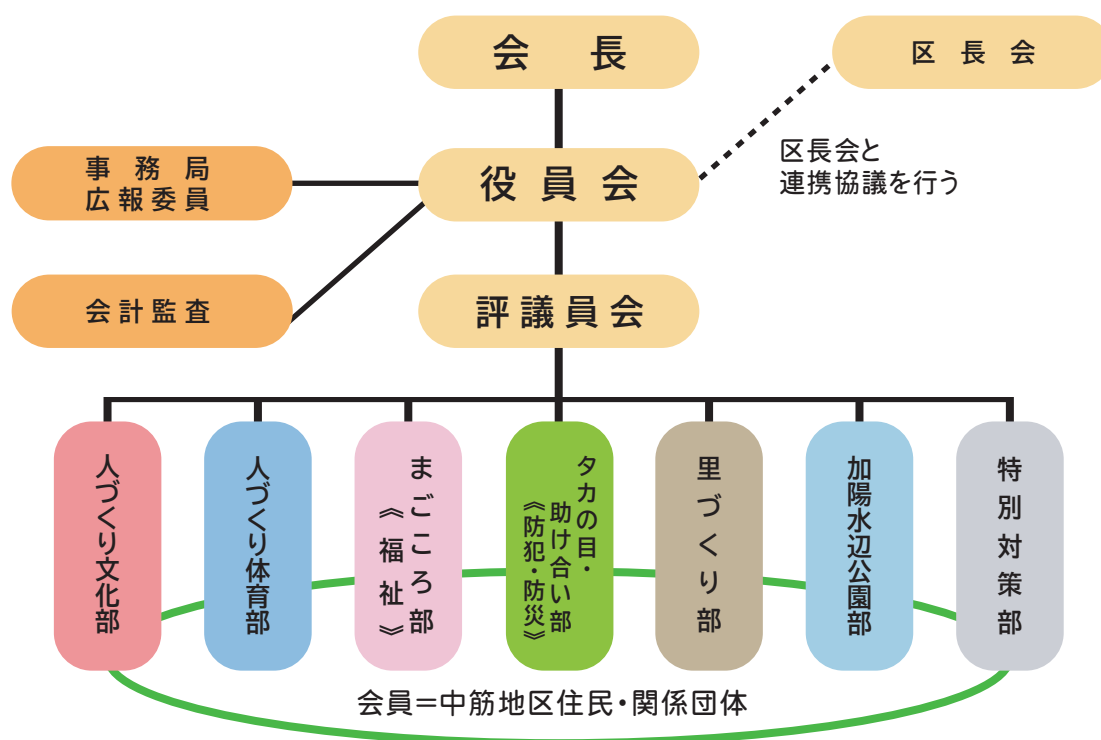
部長と部員、担当区長で構成された人づくり文化部、人づくり体育部、まごころ部(地域福祉)、タカの目・助け合い部(防犯・防災)、*里づくり部(地域振興)、*加陽水辺公園部の6つの専門部と事務局が取り扱う事業があり人づくり、福祉、防犯・防災、地域振興などを担います。

また必要に応じ、重要な事項について協議するために特別専門部を設けることができます。

*令和2(2020)年4月にまちづくり部を里づくり部に名称変更しました。

*令和2(2020)年4月に加陽水辺公園特別部を加陽水辺公園部に名称変更しました。

コミュニティなかすじ 組織図



2) 資金(財源)

コミュニティ交付金(豊岡市)、地区活動費(中筋地区区長会)の他に助成金、寄付金、協力金が財源となります。

3) 住民理解と参画

私たち一人一人が、地域の事に関心を持ち、コミュニティ事業に積極的に参加することが重要です。「コミュニティなかすじ」は、地区全戸、全員が会員です。性別、年齢を問わず、住民全員が活躍できるコミュニティにし、将来像である“コウノリ原風景の里 中筋”を実現するため、地区の課題を我が事ととらえ住民自らが考え行動していきましょう。

4) めざす将来像を実現するために(計画の実現に向けて)

「コミュニティなかすじ」は各部の事業計画(案)をもとに、実行性と実効性の両方を意識して中筋地区区長会との検討会で評価し、役員会で再度改善を図り「中筋里づくり計画」を策定しました。

今後も、地区住民の声やニーズを確認しながら、計画の推進を効果的・効率的に実行するとともに、時代・状況に即して対応する必要から、*CAPDサイクルにもとづいたマネジメントを行い、必要に応じて計画の見直しを図ります。



*CAPD サイクルとは

「計画(plan)」から「実行(Do)」、「評価(Check)」から「改善(Act)」までの4つの活動をひとつのサイクルとし、繰り返し行う PDCA サイクルという手法があります。

しかしPDCA サイクルのデメリットとして、改善に時間がかかるという点が挙げられます。

CAPD サイクルは PDCA の順番を変えて「C=Check」を最初に持ってきた改善サイクル手法です。まず「評価(Check)」を行い、計画を立てる前に「改善(Act)」し、懸念材料をなくしてきちんと対策の土台が整ったところで「計画(plan)」をたて、「実行(Do)」に移します。

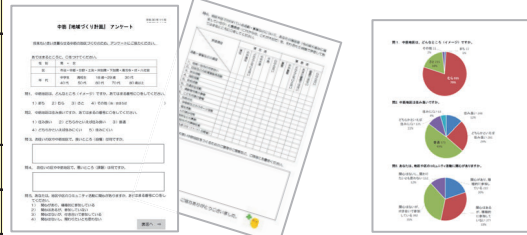
7. 策定経過

年月日	会議名または事業	協議内容
平成30年5月23日	第1回中筋まちづくり計画（仮称）会議 （まちづくり部）	・計画策定の目的等の説明 ・策定スケジュール ・中筋の歴史を知ろう
平成30年7月27日	第2回中筋まちづくり計画（仮称）会議 （まちづくり部）	・中筋地区の現状を知ろう 各区の良いところ（魅力）、 悪いところ（課題）
平成30年9月21日	第3回中筋まちづくり計画（仮称）会議 （まちづくり部）	・第2回部会各区の魅力と課題まとめ ・中筋地区の資源の確認 ・地区民アンケートの実施準備（内容・方法など）
平成30年11月11日 ～11月22日	アンケート調査	・中筋地区中学生以上全員を対象に実施
平成30年11月25日	アンケート回収	・回答用紙を回収し事務局へ提出
平成30年12月6日	第4回中筋まちづくり計画（仮称）会議	・アンケート集計作業
平成31年3月2日	第5回中筋まちづくり計画（仮称）会議 （まちづくり部）	・アンケート結果の分析
平成31年3月25日	アンケート結果全戸配布	・アンケート結果（全体）を全戸配布、 およびホームページへ掲載
令和1年5月10日	第6回中筋里づくり計画会議 「中筋里づくり計画」名称決定 （まちづくり部）	・地区の将来像（目標）を考えるワークショップ ・先進地視察について ・里づくり計画に係る懇談会について
令和1年6月6日	中筋里づくり計画に係る懇談会 下加陽区	・下加陽区会館にて開催 ・アンケート下加陽区の結果配布
令和1年6月15日	中筋里づくり計画に係る懇談会 清冷寺区	・清冷寺区会館にて開催 ・アンケート清冷寺区の結果配布
令和1年6月16日	先進地視察研修	・「東西町地域振興協議会」、「てま里」 鳥取県西伯郡南部町
令和1年6月18日	中筋里づくり計画に係る懇談会 市谷区	・市谷営農センターにて開催 ・アンケート市谷区の結果配布
令和1年6月20日	第7回中筋里づくり計画会議 （まちづくり部）	・先進地視察研修報告 ・将来像『コウノトリ原風景の里 中筋』決定
令和1年6月21日	中筋里づくり計画に係る懇談会 引野区	・引野公民館にて開催 ・アンケート引野区の結果配布
令和1年6月22日	中筋里づくり計画に係る懇談会 伏区	・伏会館にて開催 ・アンケート伏区の結果配布
令和1年6月23日	中筋里づくり計画に係る懇談会 中郷区	・中郷公民館にて開催 ・アンケート引野区の結果配布
令和1年6月25日	中筋里づくり計画に係る懇談会 沖加陽区	・沖加陽集落センターにて開催 ・アンケート沖加陽区の結果配布
令和1年6月28日	中筋里づくり計画に係る懇談会 土洲区	・土洲会館にて開催 ・アンケート土洲区の結果配布

○中筋の魅力と課題 ワークショップ



○区民（中学生以上全員を対象） アンケート調査実施と集計作業



○先進地研修 「東西町地域振興協議会」 「てま里」 鳥取県南部町



○中筋里づくり計画に係る懇談会 各区（9区）にて開催



中筋地区の魅力と課題（まとめ）

区分	全体（共通）	人づくり文化部	人づくり体育部	まごころ部	タカ目・助け合い部	まちづくり部	加陽水辺公園部
まちづくり部 ワークショップ 平成30年7月27日 平成30年9月21日	自然が豊かで農産物がおいしい 心が豊かで協力的 高齢者が元気 大師山、郵便局、吉田川等がある	昔からの行事が継続されている 塚供養、八代山 じじばおこし		ウォーキングコースがある			コウノトリをよく見かける 交流館がある
区民アンケート 中学生以上全員対象 平成30年11月	豊かな自然や歴史がある 新鮮な農産物 一体感があり、助け合いの心が強い 駐在所、郵便局等公的機関がある	中筋の歌がある		ジョギングコースがある		水害（内水問題） 高い場所の避難所がない 市谷川の氾濫 堤防の決壊が不安	若者の就業支援がない
里づくりに係る懇談会 令和元年6月	協力的である 大師山公園がある						
「参考」 先進地視察（鳥取県） 東西町地域振興協議会	人口減少、少子高齢化、空き家 近所付き合いが希薄 スーパーやコンビニ等がない 行事、会議が多い マナーやモラルが悪い	他に比べ重要度が低い	他に比べ重要度が低い スポーツをする場所が欲しい	重要度が高い 車が必要	重要度が高い 空家対策 水害が多く、避難場所に課題		加陽湿地がある
上記から出てきた問題点	・地域の課題から目をそむけないまちづくりを ・何をしなければならぬかが明確 → 児童クラブ、コミュニティ、見守り活動、子育て支援 ・課題解決の為、臨機応変に組織を変更 ・リーダーの育成						
	・コミュニティの位置付け（区長会の諮問機関とするのがこの地区に馴染む） ・コミュニティ組織および規約の見直しが必要 ・部の名称変更 ・人口減少が多くの課題の根源 ・コミュニティ役員の選出						

年月日	会議名または事業	協議内容
令和1年7月13日	役員会	・中筋地区の現状や課題から各部が関係する項目をピックアップし、10年後の目標と事業のワークショップを行う
令和1年7月31日	まちづくり部会	・10年後の目標と事業 ワークショップ
令和1年8月5日	人づくり体育部会	・10年後の目標と事業 ワークショップ
令和1年8月28日	まちづくり部会	・10年後の目標と事業 ワークショップ
令和1年9月7日	人づくり文化部会	・10年後の目標と事業 ワークショップ
令和1年10月2日	まちづくり部会	・ワークショップまとめ
令和1年10月5日	まごころ部会	・10年後の目標と事業 ワークショップ
令和1年10月15日	人づくり文化部会	・ワークショップまとめ
令和1年10月18日	タカ目・助け合い部	・10年後の目標と事業 ワークショップ 後口部長と事務局でまとめ報告
令和1年10月21日	人づくり体育部会	・ワークショップまとめ
令和1年10月30日	まちづくり部会	・中筋で暮らすために守りたいこと・マナーなど
令和1年11月21日	まごころ部会	・ワークショップまとめ
令和1年12月11日	加陽水辺公園部会	・10年後の目標と事業 ワークショップ
令和2年1月15日	役員会	・各部の10年後の目標と事業 ワークショップまとめを共有
令和2年7月2日	第8回中筋里づくり計画会議 (第2回役員会)	・中筋里づくり計画(案)内容について
令和2年8月6日	第9回中筋里づくり計画会議 (第3回役員会)	・中筋里づくり計画内容について
令和2年11月19日	第10回中筋里づくり計画会議 (第4回役員会)	・中筋里づくり計画内容について
令和2年12月3日	第9回中筋里づくり計画会議 (第1回中筋地区区長会・コミュニティなかすじ連携協議)	・中筋里づくり計画内容について

〇10年後の目標と事業ワークショップ各部にて開催



〇役員会



〇コミュニティなかすじ・中筋地区区長会連携検討会議



中筋里づくり計画策定参画者一覧

敬称略

平成30年度 まちづくり計画(仮称)策定にかかわった役員・部員・区長

会長 上坂孝一
 副会長 今井 悟
 まちづくり部長 竹村一博
 まちづくり部担当区長 長砂 宏
 まちづくり部員 今井繁夫 原 みゆき 中川一弘 丸岡智子 中土井利光 木村京子 和田幸夫 吉田 瞳
 小西邦夫 澤田久美子 安達一弥 小西花子 岡本 誠 岡本多恵子 西村裕文 石田春美
 乳原儀行 亀井由美子

中筋地区区長会 区長会長 今井 悟 丸岡 勲 植坂 語
 森垣義樹 小西與一 長砂 宏 門間広海 小川 孝 丸岡哲司

平成31年・令和元年度 里づくり計画策定にかかわった役員・部員・区長

会長 小藤倫敏
 副会長 今井 悟
 まちづくり部長 竹村一博
 まちづくり部担当区長 坂本秀喜
 まちづくり部員 伊崎春夫 原 みゆき 齊藤公蔵 坂本富美枝 竹村子匡 藤本たみ子 岡田和彦
 村岡美代子 小西正樹 小西 泉 安達一弥 西浦恵美子 西田和仁 太田富美代
 石田敏三 花谷紀美子 八木田克巳 福田須美代

人づくり文化部長 村岡良晴
 人づくり文化部担当区長 門間広海
 人づくり文化部員 池内和博 西垣 修 池田和彦 森垣慎司 小西邦夫
 西浦 薫 安田郁夫 加藤かえで 村尾悦夫

人づくり体育部長 由良亮司
 人づくり体育部担当区長 河口紀之
 人づくり体育部員 今井英男 中川一弘 中城勝美 福田和弘 河原常治
 長砂友幸 細井健二 寺内忠政 村岡琢也

まごころ部長 岡本多恵子
 まごころ部担当区長 西浦雅仁
 まごころ部員 今井芳江 池内孝子 今井加代子 藤本裕子 河本智恵美 前野崇子 木村美知代
 赤木祥子 木村かほる 和田仙子 武中里美 和田道郎 水嶋美智代 河原美保
 高木一成 西浦勢津子 長砂清美 安達美穂 太田加代子 関三智代 小藤日登美
 福田千代野 藤原秀樹 岩城 亨 村岡知子 西沢和代 小西幸子

タカの目・助け合い部長 堀田政司
 タカの目・助け合い部担当区長 小西信義
 タカの目・助け合い部員 志田山久幸 今井かおり 河本智司 寺島和枝 竹村英利 和田利幸 柴田俊介 福田聖子
 小西敏彦 大和かおり 安達 徹 西浦祐子 太田政博 藤田あやめ 西田 敦
 小西孝子 尾村俊男 白石亜希子

加陽水辺公園特別部長 上坂孝一
 加陽水辺公園特別部担当区長 赤木秀規
 加陽水辺公園特別部員 赤木秀規 今井 悟 河口紀之 西浦雅仁 野澤 修 小西由紀夫 西浦政則

中筋地区区長会 区長会長 今井 悟 赤木秀規 坂本秀喜
 丸岡正夫 武中昭貴 河口紀之 西浦雅仁 門間広海 小西信義

令和2年度 里づくり計画策定にかかわった役員・区長

会長 小藤倫敏
 副会長 今井 悟
 人づくり文化部長 村岡良晴
 人づくり体育部長 由良亮司
 まごころ部長 岡本多恵子
 タカの目・助け合い部長 堀田政司
 里づくり部長 竹村一博
 加陽水辺公園部長 上坂孝一

中筋地区区長会 区長会長 森垣義樹 西沢泰裕 安達晴彦
 西井克己 今井幹男 武中和則 小西邦夫 関 秋夫 小西信義

事務局 門岡直美 上坂みゆき 佐藤千晴

計画策定にご協力をいただいた関係機関

豊岡市コミュニティ政策課 豊岡市防災課 豊岡市社会福祉協議会
 豊岡市高年福祉課 豊岡市健康増進課 豊岡市豊岡消防団第9分団 中筋小学校 ちいきのて 上田芳史

